

YUSHOUKAI REPORT 2019

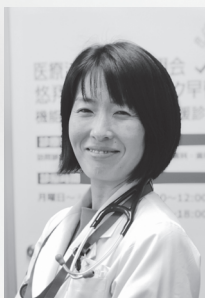
YUSHOUKAI MEDICAL CORPORATION



すべての人に
「安心できる生活」と
「納得できる人生」を。



| Jun
Sasaki



| Shizu
Tagusari



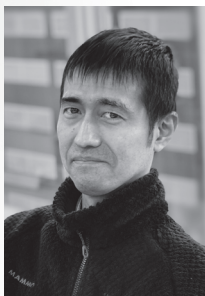
| Ryo
Murabayashi



| Kazuo
Nishi



| Yoshihito
Hama



| Junya
Yamada



| Takayoshi
Hoshino



| Kei
Torigoe

たとえ治らない病気や障害があっても、

望む場所で最期まで暮らし続けられること。

医療法人社団悠翔会は「チーム在宅医療」の理想を追求し

超高齢化していく首都圏と、そこで暮らす人々を支えます。



Yoko
Inobe



Daisuke
Okada



Tetsu
Takahashi



Mitsuoki
Miyahara



Shinsuke
Kobayashi



Taichi
Ikebe



Tadayoshi
Inaji



Teruki
Nakano



Go
Inoue



Yoko
Wakasugi

Structure

体制

クリニック数

※2020年春に開設予定のクリニックを含む
(埼玉県：1、千葉県：2)

15
クリニック

東京都：8 神奈川県：1
埼玉県：3 千葉県：3



連携・協力医療機関数

※2020年
2月時点

62
病院



職種・従業員数

※2020年2月時点



医師・歯科医師

56名 (前年比)
+7名



看護師

41名 (前年比)
+2名



ソーシャルワーカー

14名



その他医療専門職

10名

+1名

(前年比)



診療サポート

81名

+3名

(前年比)



管理・企画部門

28名

+5名

(前年比)



システム開発

4名

車両数

※2020年2月時点

39台



夜間・土日の往診体制

※2019年9月時点



夜間

2

拠点

2

ルート



土日日中

2

拠点

3

ルート

加入医師会

※2020年2月時点 (手続き中：3医師会)

東京都医師会



新宿区医師会、葛飾区医師会
品川区医師会、港区医師会
練馬区医師会、墨田区医師会

神奈川県医師会



川崎市医師会

埼玉県医師会



越谷市医師会

千葉県医師会



柏市医師会



Process

活動

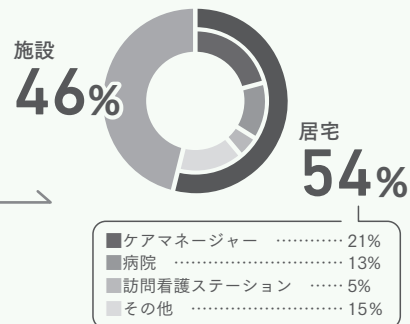
総患者数

※2018年→2019年

2018 3,937名 ▶ 2019 4,558名 (前年比) +15.8%

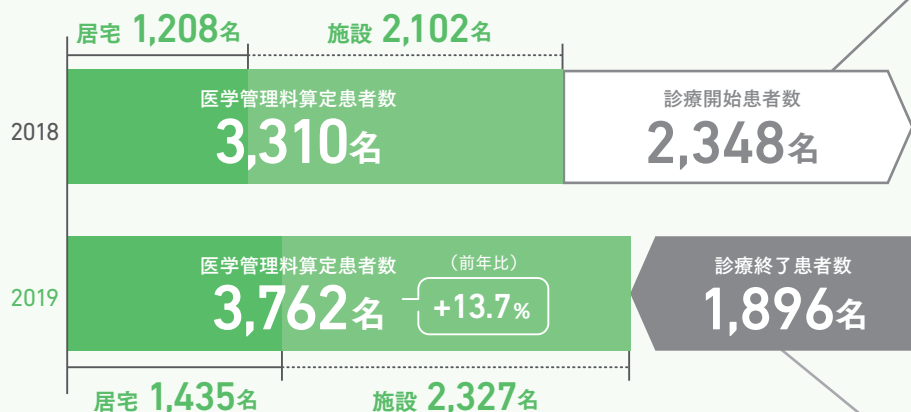


診療開始 紹介元

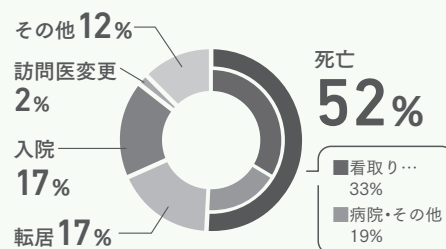


医学管理料算定患者数の推移

※2018年→2019年



診療終了 理由



訪問診療件数

※2018年～2019年

83,937件 (前年比) +8.6%



看取り数

※2018年～2019年

623件 (前年比) +19.6%



緊急対応件数

※2018年～2019年



電話再診

12,812件 (前年比) +2.0%



往診

6,577件 (前年比) +1.3%

ルート数

※2018年～2019年

年間 6,281ルート 1日あたり平均 24.7ルート 最大33件



連携数

※2018年～2019年

居宅系事業所

738事業所

施設系事業所

110施設

訪問看護ステーション

385事業所

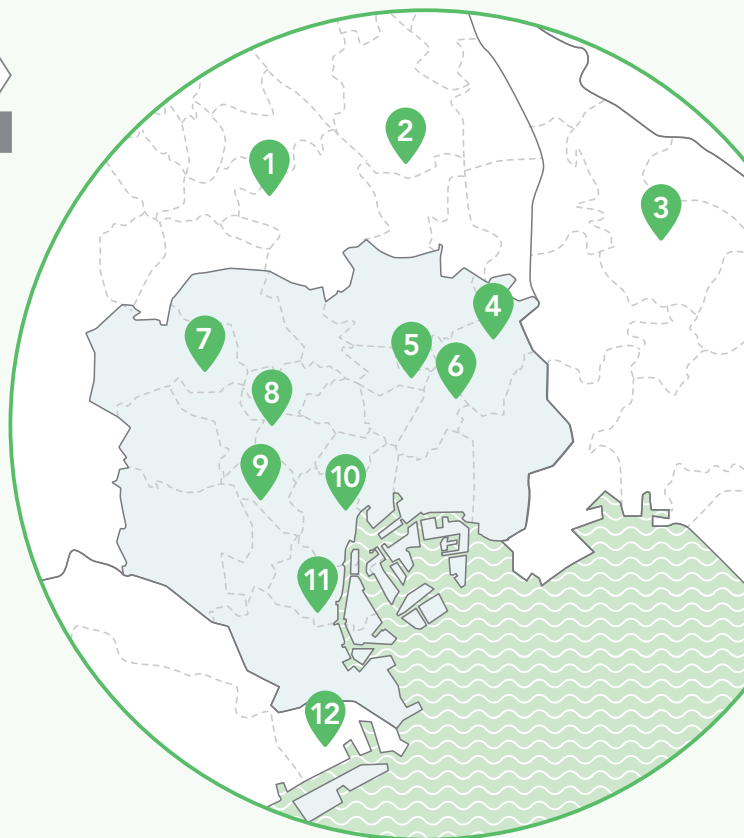
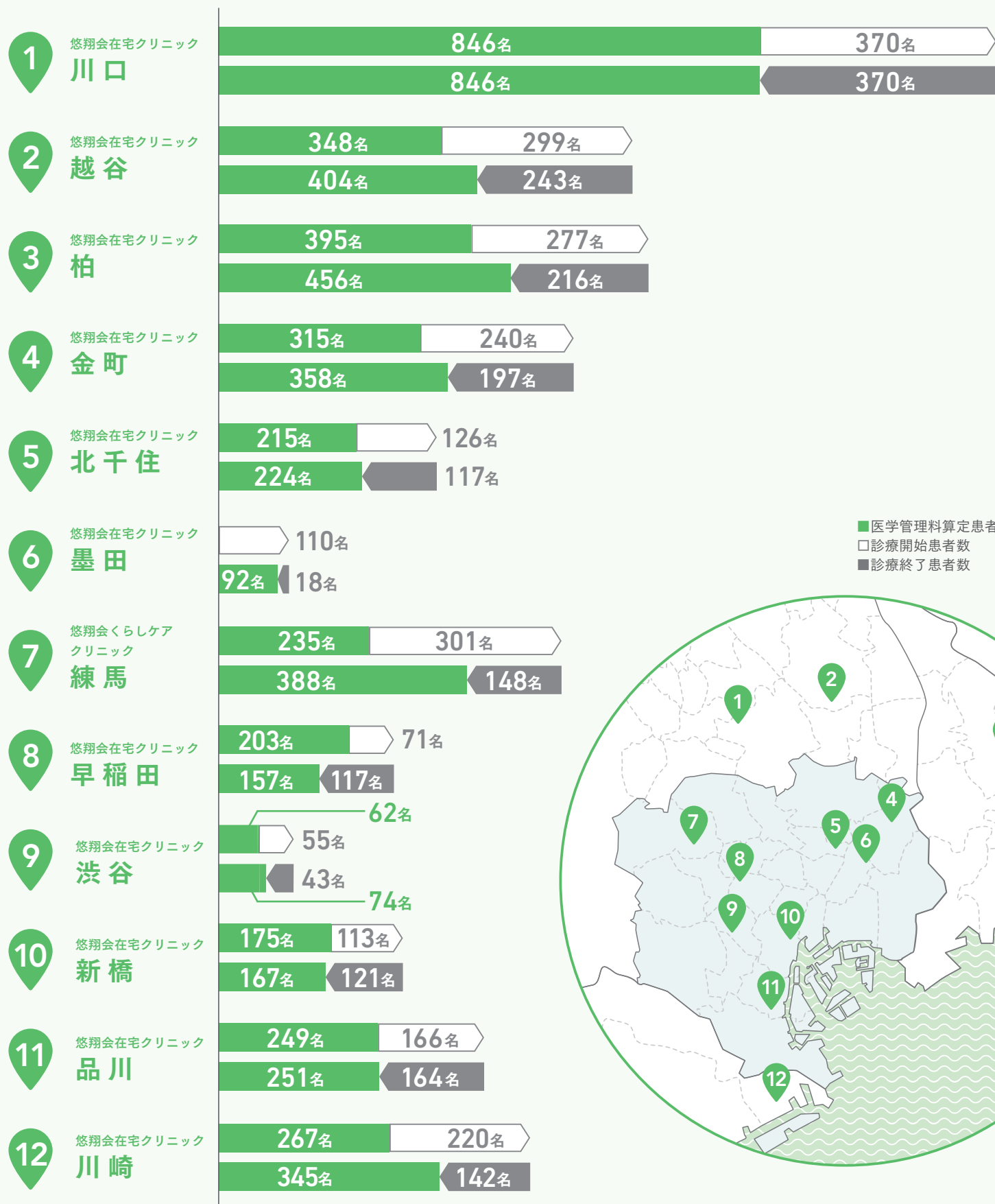
薬局（訪問服薬指導）

369事業所



各クリニックの医学管理料算定患者数の推移

※2018年→2019年

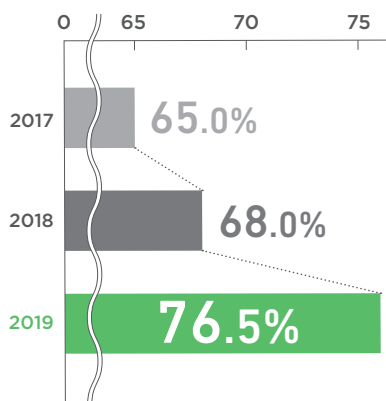


急変を減らす

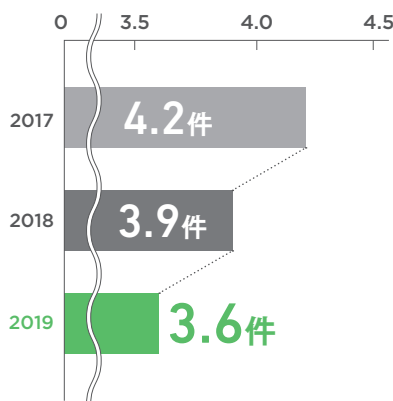
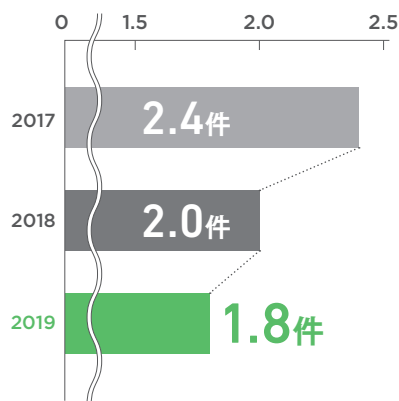
※2018年～2019年

在宅医療では、不安定な病状においても安心して療養生活が継続できるよう、確実な24時間対応を約束するとともに、経過の見通しの共有と、予測可能な事態への十分な備えをしておくこと(医学管理)が重要です。

わたしたちは、よりよい医学管理を通じて、急変に怯える患者さんやご家族を一人でも少なくしたいと考えます。

症状経過の
見通しの共有

※満足度調査で「見通しの共有を受けている」と回答した患者さんの割合

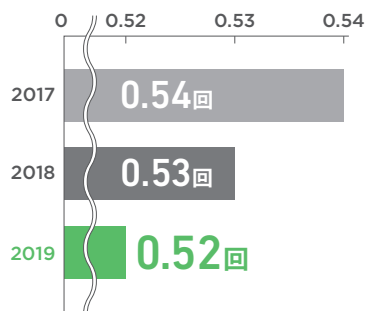
患者あたり
電話再診件数患者あたり
往診件数

入院を減らす

※2018年～2019年

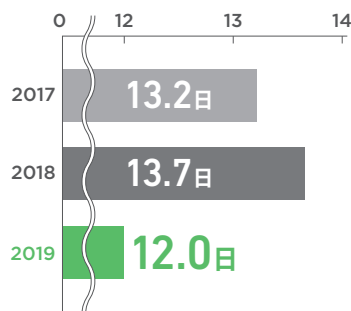
予防的な医学管理(発症予防/早期発見・早期治療)を通じて、入院が必要な事態を最小限に抑えること。そして、入院になったら1日でも早く退院できるように支援すること。これは在宅医療の主たる使命の1つです。

わたしたちは、住み慣れた自宅でできるだけ長く過ごしたいという、患者さんの想いに応えたいと考えます。

患者あたり
入院回数

参考 年間延べ入院回数 (前年比)

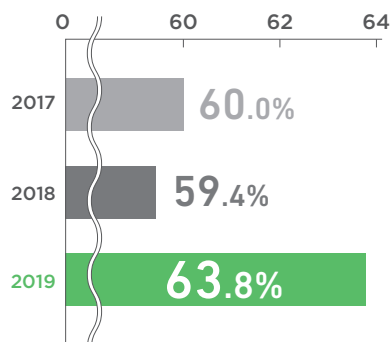
1,842回 +6.9%

患者あたり
入院日数

参考 年間延べ入院日数 (前年比)

42,760日 -3.9%

看取り率



※看取り数÷全死亡者数

自宅で最期まで過ごせる

※2018年～2019年

「看取る」とは、自宅で死亡診断をすることではありません。それは、穏やかな生活を最期まで継続した結果、自宅で最期を迎えることです。

わたしたちは、地域や施設での多職種連携、そしてご本人・ご家族が衰弱していく身体と上手に向き合えるよう、包括的な支援ができることが重要であると考えます。

医療法人社団 悠翔会

Yushoukai Medical Corporation

医療法人社団悠翔会 法人本部
〒105-0004
東京都港区新橋5-14-10
新橋スクエアビル 7F
代表 03-3289-0606
Fax 03-3289-0607



www.yushoukai.jp

